

令和4年度決算審査における事業評価シート（分科会まとめ）

事業名 男女共同参画の環境づくり

1. 分科会委員の評価を踏まえた分科会の項目別評価

評価内容	評価基準	評価数	分科会の評価	評価コメント	
市民（市）のニーズを把握した事業となっているか	①なっている(20点)	1	10	アンケートで市として取り組むべきこと「仕事と家庭・地域活動を両立できる環境の整備」が最も多く、次いで「育児や介護を支援する施設や体制の整備」となっているが事業にどう反映されているかわからない。	
	②どちらかといえばなっている(15点)	2			
	③どちらかといえばなっていない(10点)	5			○
	④なっているとは言い難い(5点)				
事業の課題、問題点を認識できているか	①できている(20点)	1	10	アンケート結果から問題点を認識していないと感じる。	
	②どちらかといえばできている(15点)	1			
	③どちらかといえばできていない(10点)	6			○
	④できているとは言い難い(5点)				
事業に工夫（費用、効率・効果）は見られるか	①見られる(20点)		10	独自の工夫は見られない。	
	②どちらかといえば見られる(15点)	1			
	③どちらかといえば見られない(10点)	5			○
	④見られるとは言い難い(5点)	2			
計画、ビジョン、施策等に見合った事業となっているか	①なっている(20点)		10	審議会等における女性の登用率が目標数値に達していない。	
	②どちらかといえばなっている(15点)	2			
	③どちらかといえばなっていない(10点)	5			○
	④なっているとは言い難い(5点)	1			
事業の成果	① 成果がある(20点)		10	アンケート調査において、複数の項目で前回調査と比較して、全体・男性・女性ともに『男性優遇』が増加となっている項目もあり、事業の成果があるとは言えない。	
	②どちらかといえば成果がある(15点)	1			
	③どちらかといえば成果がない(10点)	5			○
	④成果があるとは言い難い(5点)	2			

2. 分科会評価

評価		分科会の評価理由
2	4 良好である 76～100点	アンケート調査により、市として取り組むべきこと「仕事と家庭・地域活動を両立できる環境の整備」が最も多く、次いで「育児や介護を支援する施設や体制の整備」となっているが事業にどう反映されているかわからない。独自の工夫も見られない。複数の項目で前回調査と比較して、全体・男性・女性ともに『男性優遇』が増加となっている項目もあり、事業の成果があるとは言えない。
	3 おおむね適正である 51～75点	
	2 問題がある 26～50点	
	1 不適正である 1～25点	

		審議会等における女性の登用率が目標数値に達していない。
--	--	-----------------------------

3. この事業に対する提案

提案		提案、提言内容
4	5 拡充する	男女共同参画第4次推進計画を実行するために、庁内の体制を強化されたい。
	4 改善し継続する	
	3 現状のまま継続する	
	2 縮小する	
	1 廃止・休止する	